

美しい森 お薦め国有林

ニセコ・神仙沼自然休養林



神仙沼

の生みの親である下田豊松一行が青少年の訓練地を求め、途中で見つけたもので、独特の青色した湖面に湿原性アカエゾマツが逆さに映り、別世界へ来たような景観と神秘的な雰囲気にもまれ「皆が神、仙人の住みたまう所」の印象から下田氏等により命名されました。

後志森林管理署の美しい森「ニセコ・神仙沼自然休養林」は、北海道共和町と倶知安町に位置します。ニセコは世界的にスキーリゾート地として有名ですが、神仙沼（しんせんぬま）の由来・場所については、知らない方が多いと思います。

神仙沼は北海道共和町にある面積約1・2haほどの小さな沼で、水深は平均1・3mです。

昭和3年ボーイスカウト

保護管理協議会での交付金

や募金、さらには美しい森の整備予算の活用等で、傷んだ板等を整備しています。木道を歩けるのは6月上旬から10月中旬まで、写真の花は6月に撮影したミツガシワです。



ミツガシワ

このほかに、モウセンゴケ、チングルマ、8月にはサワギキョウ、ウメバチソウ等が咲き誇ります。9月には紅葉が始まり、春・夏・秋それぞれの風景を楽しむことができます。

10月中旬には降雪し始めます。冬の間降り続いた雪は4m以上にも達し、3月には、6月の山開きに向



サワギキョウ

け、協議会メンバーと森林管理署職員が協力してレストハウス等の雪下ろしや駐車場の融雪剤散布を実施しています。

レストハウスは喫茶・軽食が可能なほか、岩内方面を望める展望台や売店・トイレも完備です。帰りは道道66号線を岩内方面に進めば岩内の町並みと日本海を眺望でき、反対の倶知安方面に進めば、雪秩父温泉や五色温泉があり、疲れた体を癒やしてくれます。

後志方面にお出かけの際は立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

アクセス

○公共交通機関の場合（一部の路程に車を利用）

・札幌駅（JR函館本線）約3時間）↓ニセコ駅（五色温泉バス）約1時間）↓神仙沼

※五色温泉バスは、ハイシーズン（7月及び9月～10月の土日祝、8月毎日）のみ運行
・札幌（都市間バス「高速いわない号（北海道中央バス）」約2時間20分）↓共和（車）約30分）↓神仙沼

○車の場合

・札幌自動車道 小樽IC↓神仙沼（約120km、約2時間20分）



木道上を散策する観光客